

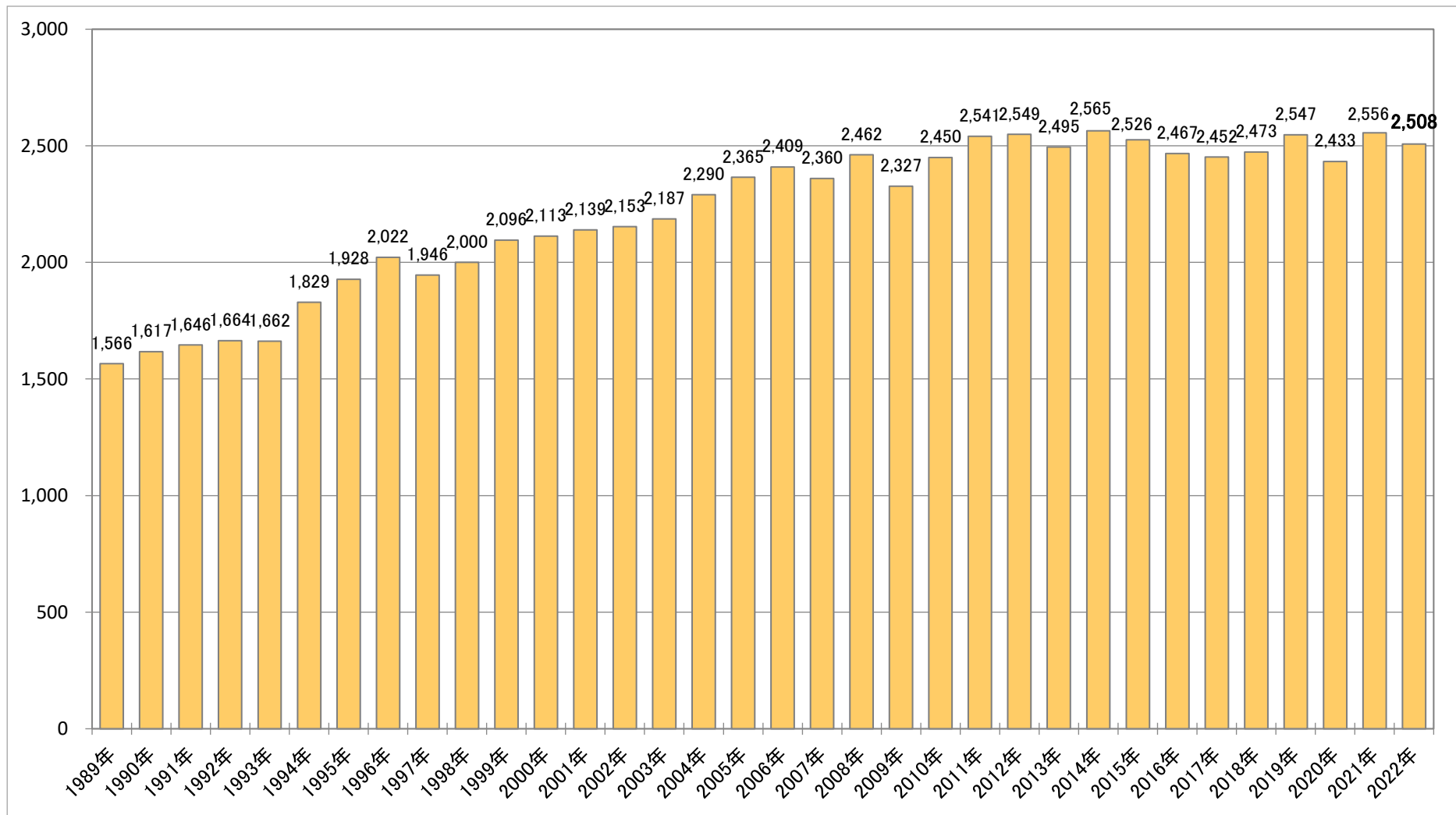
令和6年10月9日(水)
山梨県がん対策推進協議会

資料1

山梨県におけるがんの現状について

1. がんによる死亡者数

がんによる死亡者数の年次推移 (人)

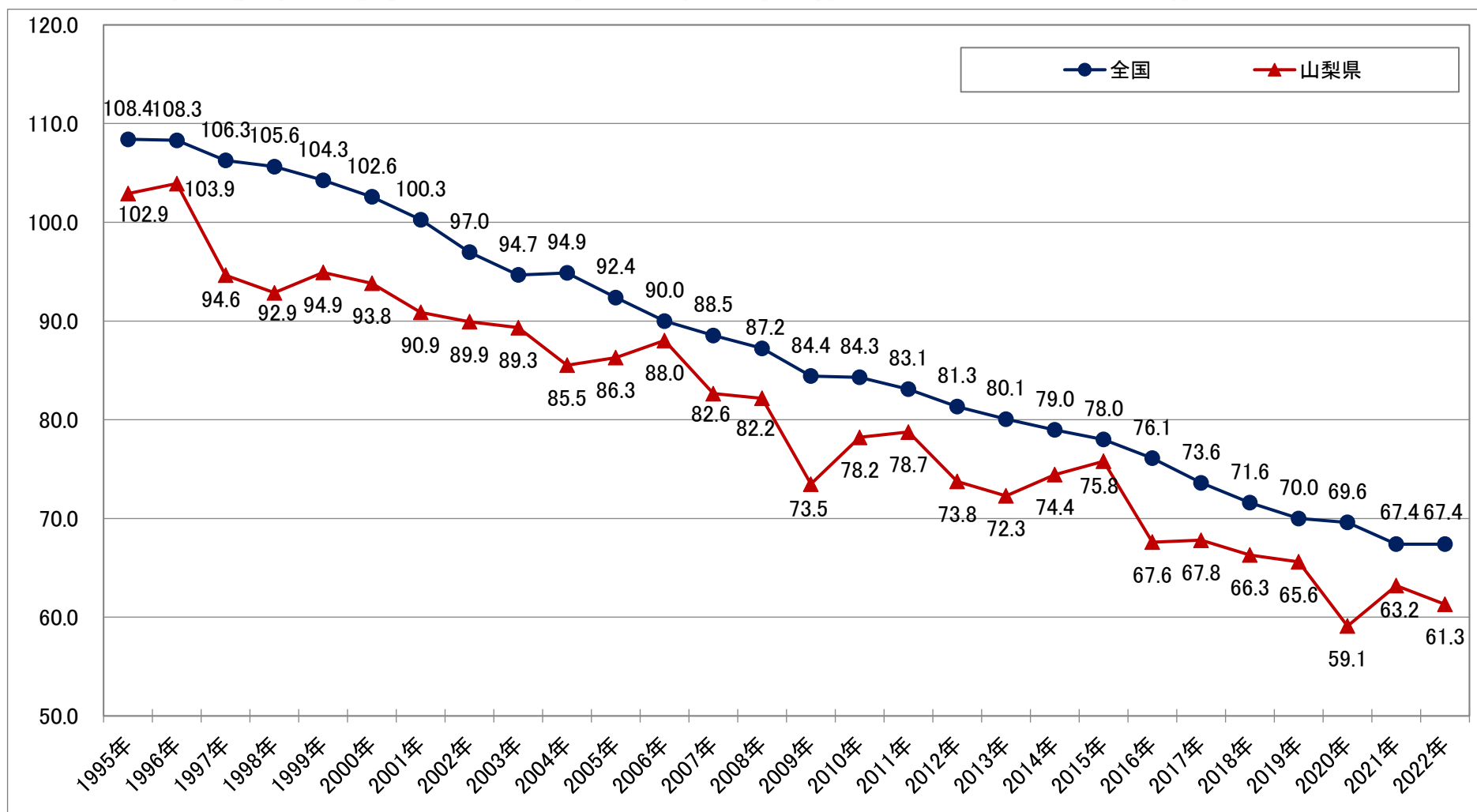


出典：厚生労働省人口動態統計

がんによる死亡者数は、2008年ごろまでは増加傾向であったが、その後は毎年2500人前後で推移している。がんによる死亡は高齢者に多く、高齢化が進んでいるということを加味して考えると、次項の資料にあるようにがんによる死亡率が低下していることによるものと考えられる。

2. がんによる死亡率

75歳未満年齢調整死亡率の年次推移の全国との比較(人口10万対)

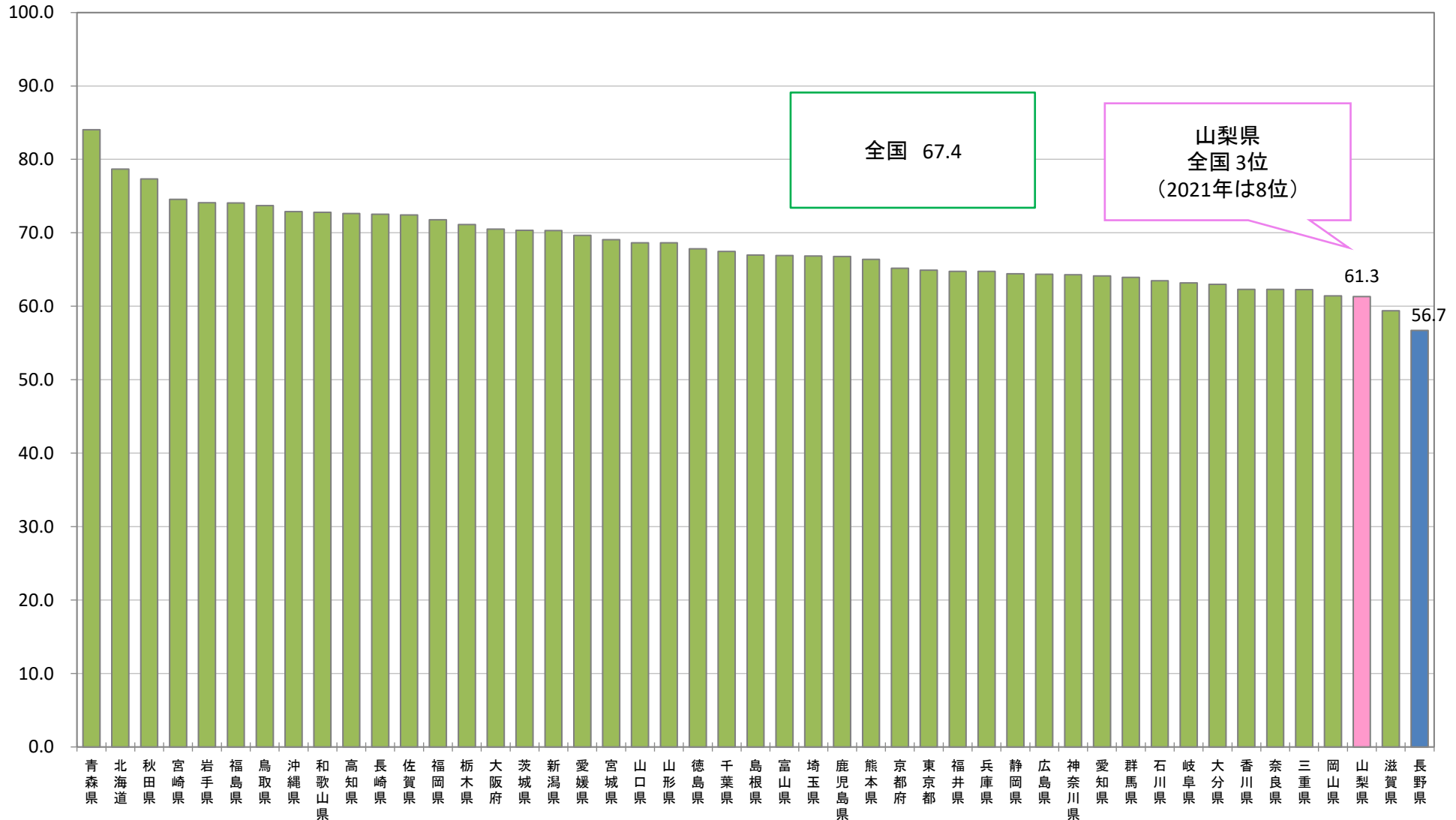


出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）

高齢化の影響を取り除いたがんによる死亡割合を示す指標である「75歳未満年齢調整死亡率」は、がん対策全体の指標となっており、全国は毎年着実に低下している。山梨県は、これを常に下回っておりがんにより亡くなる可能性が低い県と言える。人口規模が小さいことから、値にばらつきがあるものの全体としては低減傾向である。

2. がんによる死亡率

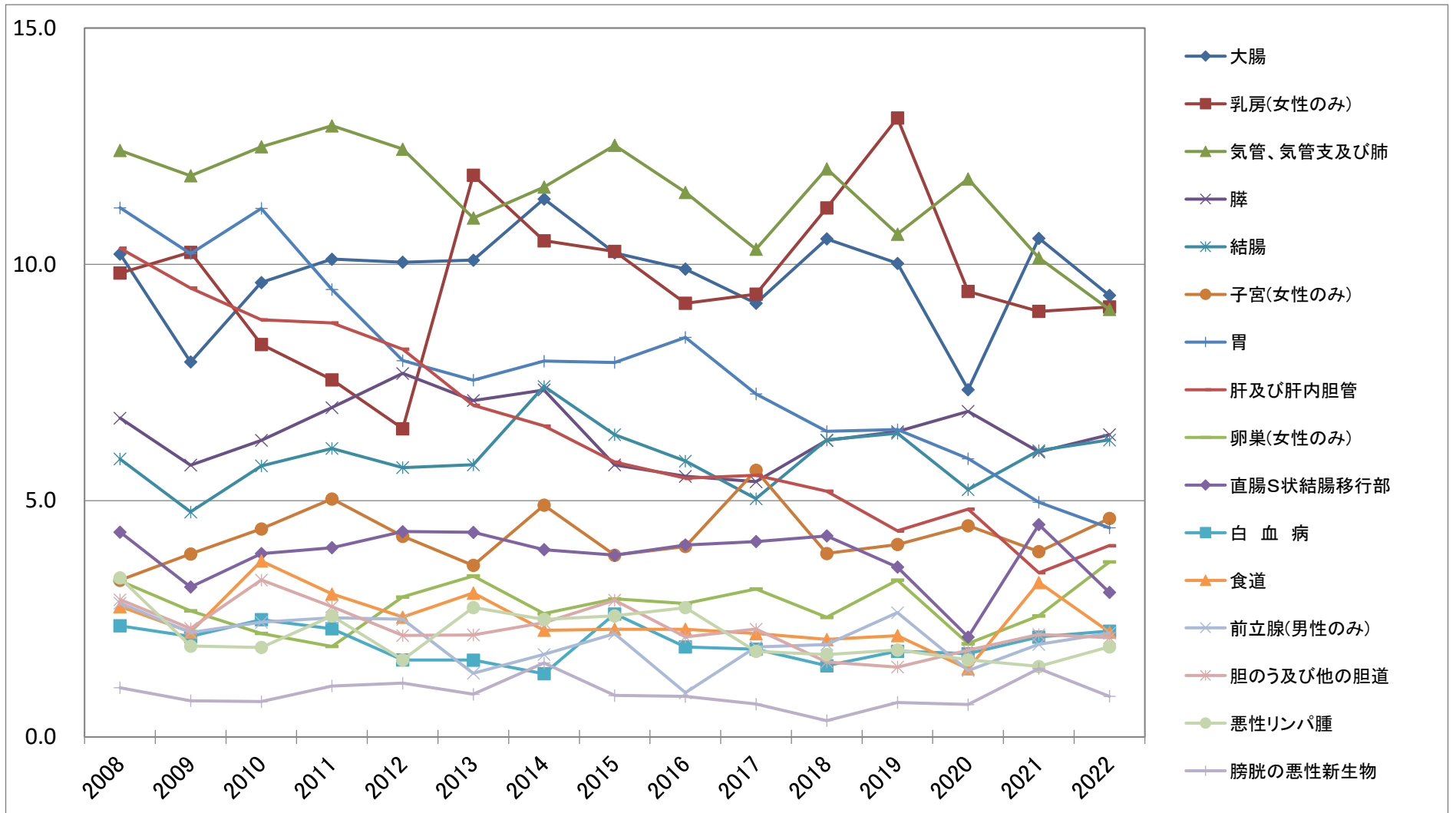
都道府県別75歳未満年齢調整死亡率 (2022年) (人口10万対)



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計)

2. がんによる死亡率

部位別75歳未満年齢調整死亡率の年次推移(人口10万対)



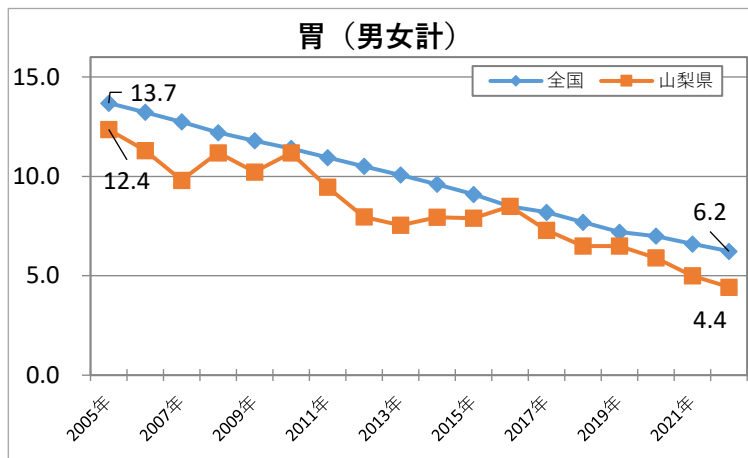
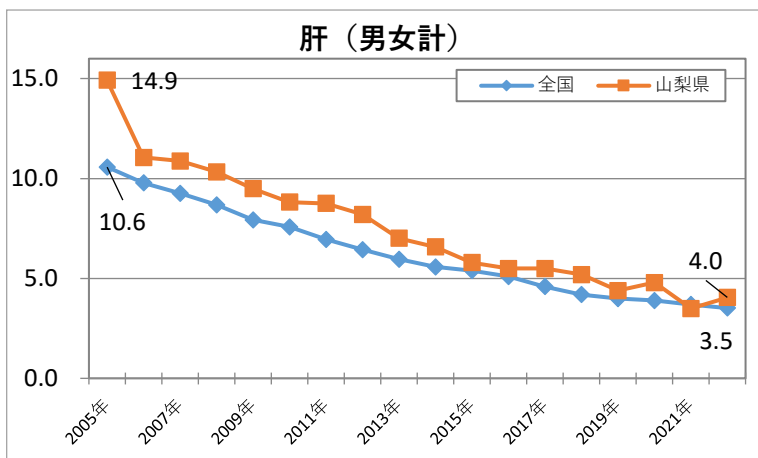
出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）

がんの種類(部位)別の75歳未満年齢調整死亡率は、年によってばらつきはあるものの長期的な観点では、胃がんや肝がん、肺がんなどは減少傾向にあるが、乳がんや大腸がんは上昇傾向となっている。

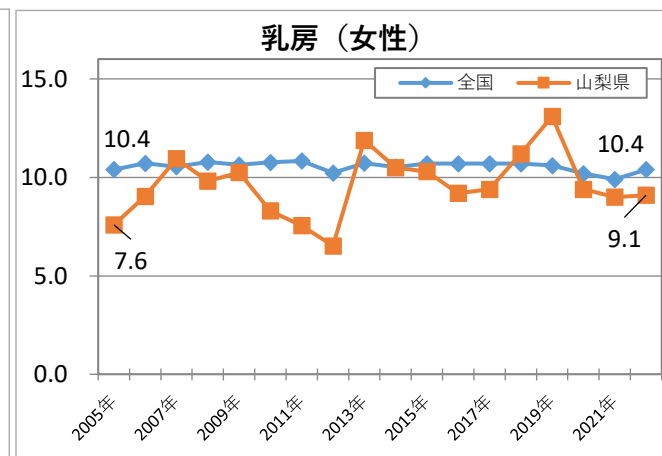
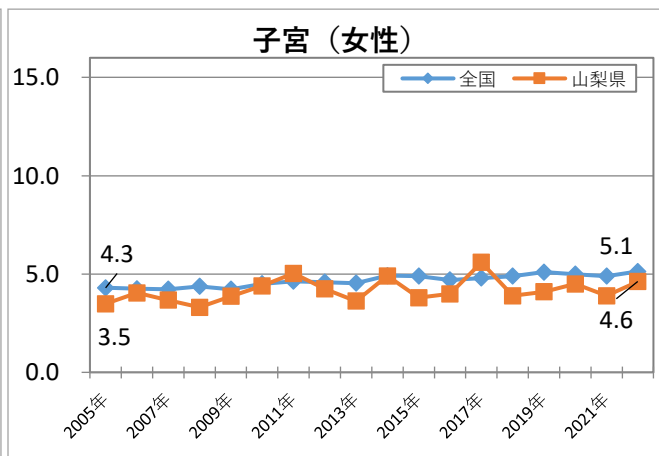
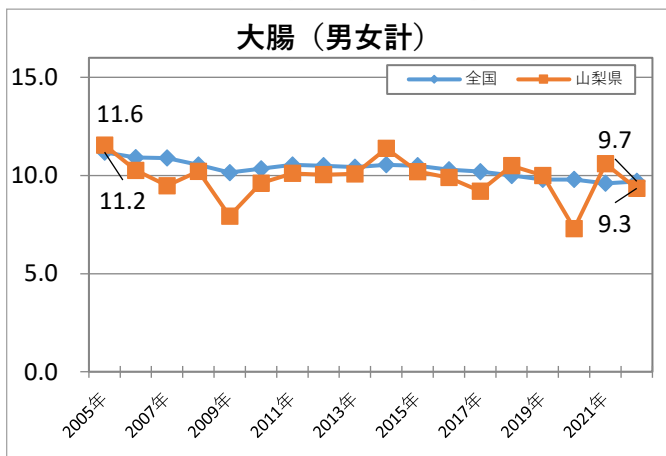
2. がんによる死亡率

部位別75歳未満年齢調整死亡率の年次推移(人口10万対)

○死亡率が減少しているがん



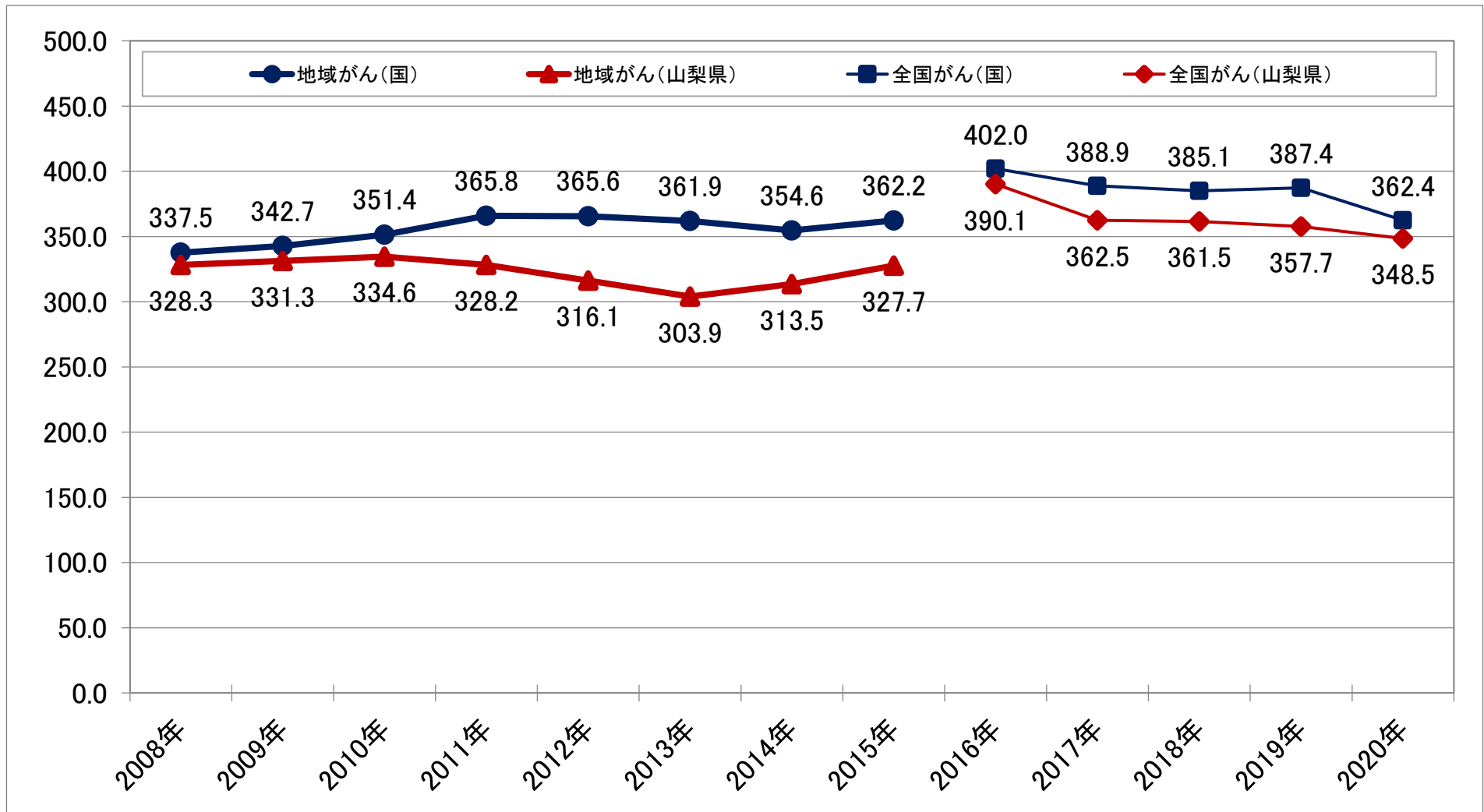
○死亡率が減少していないがん



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）

3. がんの罹患率

年齢調整罹患率の年次推移の全国との比較（上皮内がんを除く）（人口10万対）

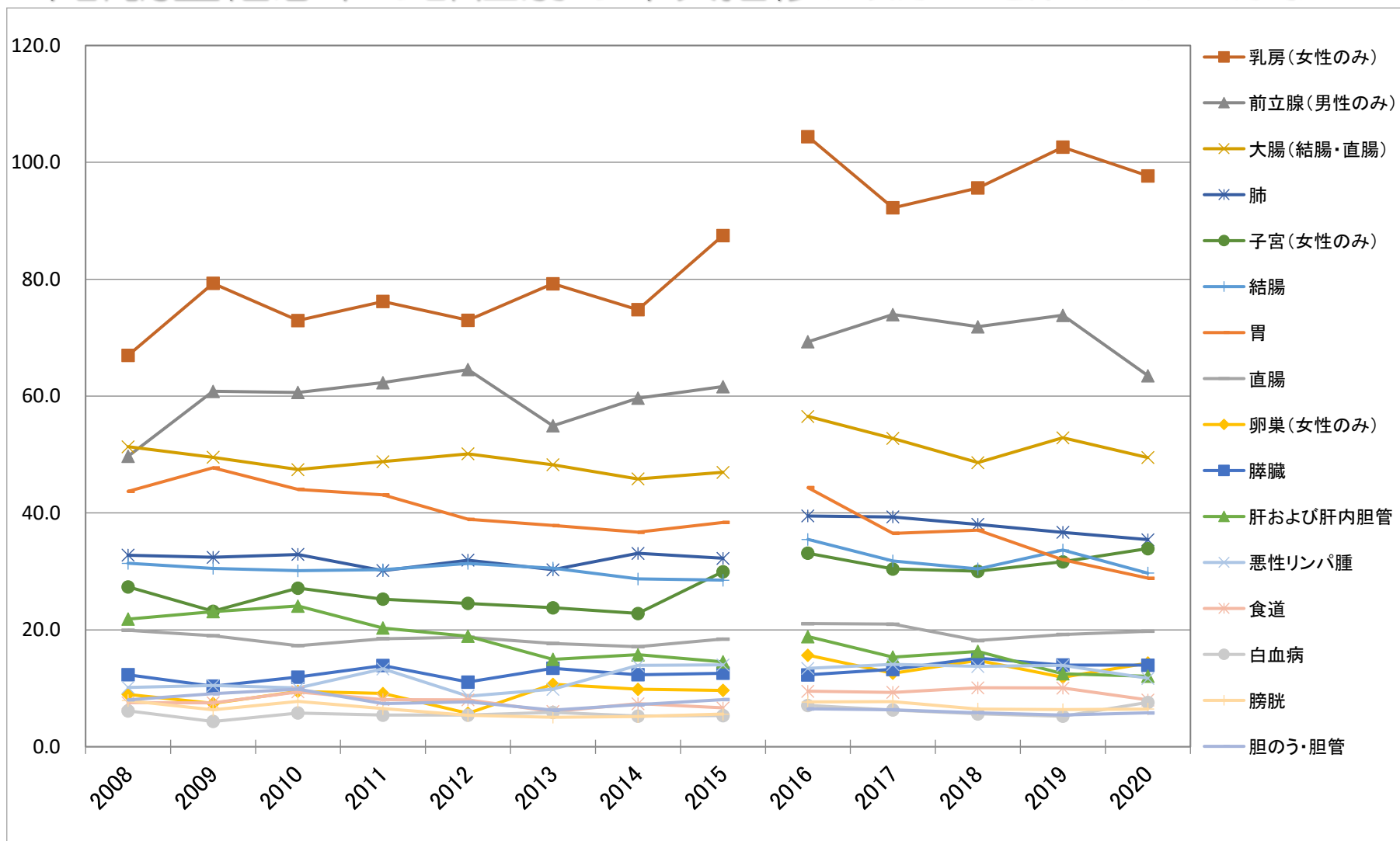


出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん罹患モニタリング集計（MCIJ）），（全国がん登録）
 ※ 2015年以前と2016年以降は、届出を行う医療機関の数が異なるため比較できないことに注意。

高齢化の影響を取り除いた、がんに罹る人の割合（年齢調整罹患率）は、がんの予防についての総合的な指標となる。山梨県においては、統計を取り始めた2008年以降、各年において全国を下回っている。

3. がんの罹患率

年齢調整罹患率の部位別の年次推移(上皮内がんを除く)(人口10万対)

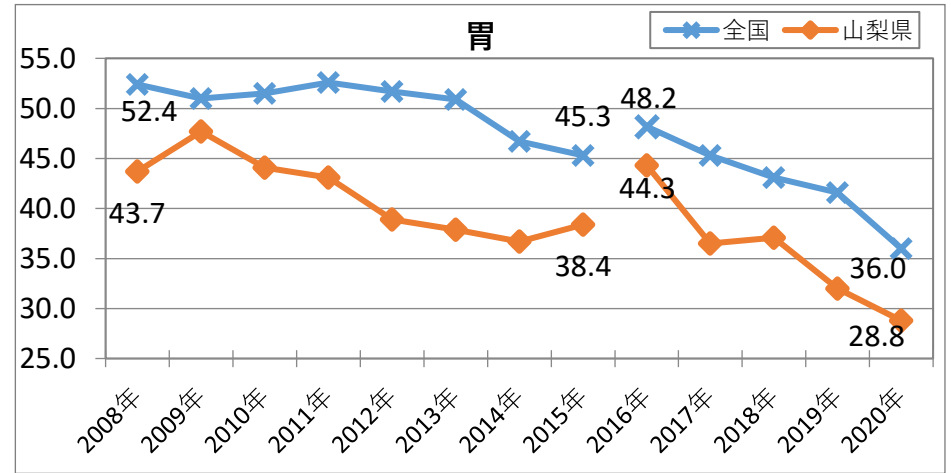
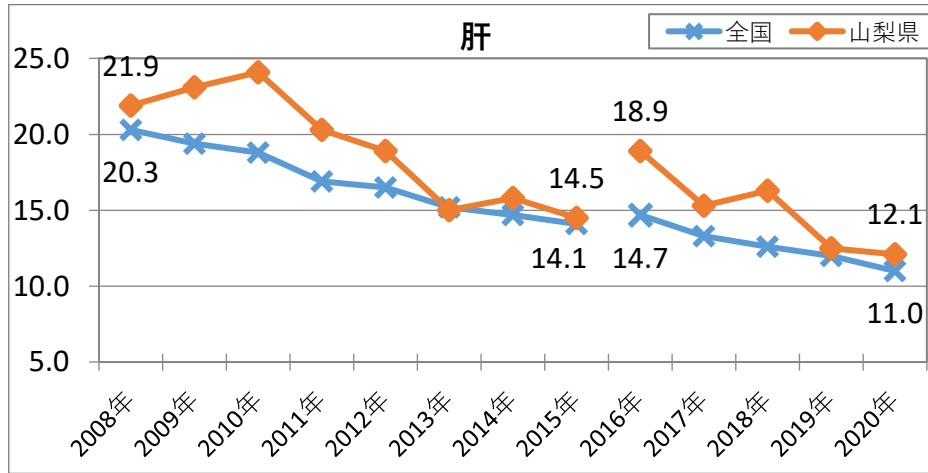


がんの種類(部位)別の年齢調整罹患率は、女性のみや男性のみを母数にしている乳がんや前立腺がんで高くなっている。胃がんや肝がんは減少傾向であるように見えるものの、死亡統計に比べてデータ収集期間が短いことから、現時点では長期的な変化については明確ではない。

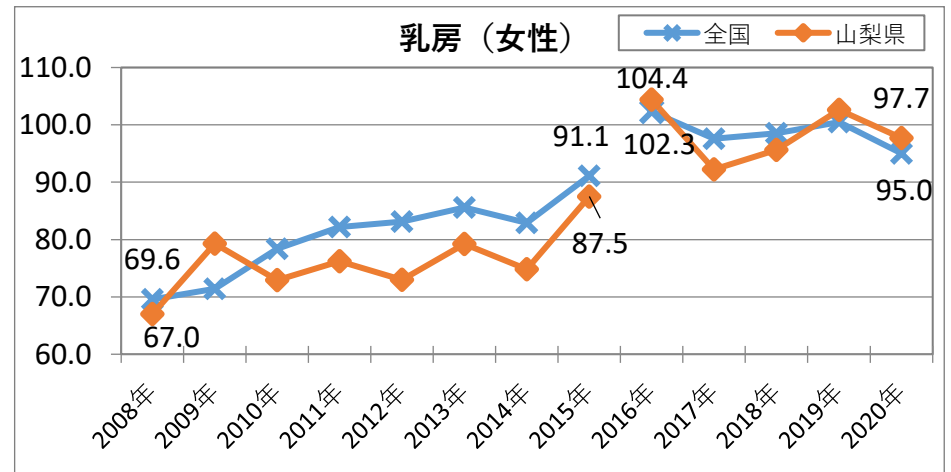
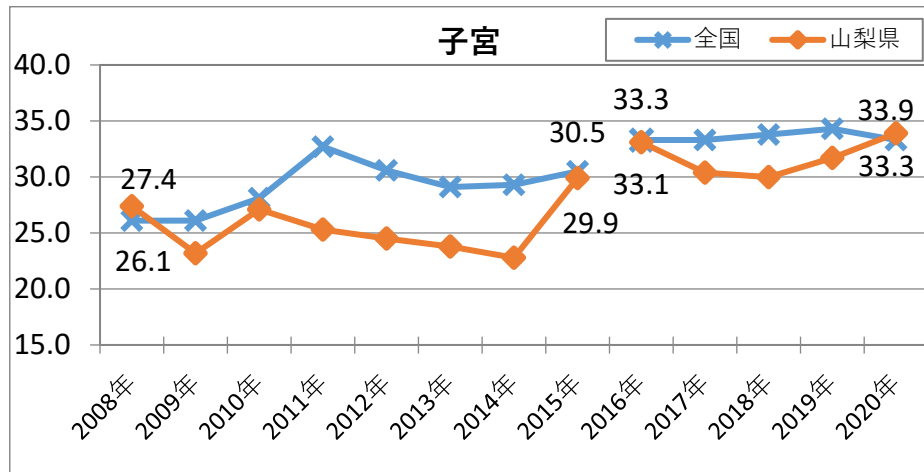
3. がんの罹患率

年齢調整罹患率の部位別の年次推移(上皮内がんを除く)(人口10万対)

○罹患率が減少しているがん

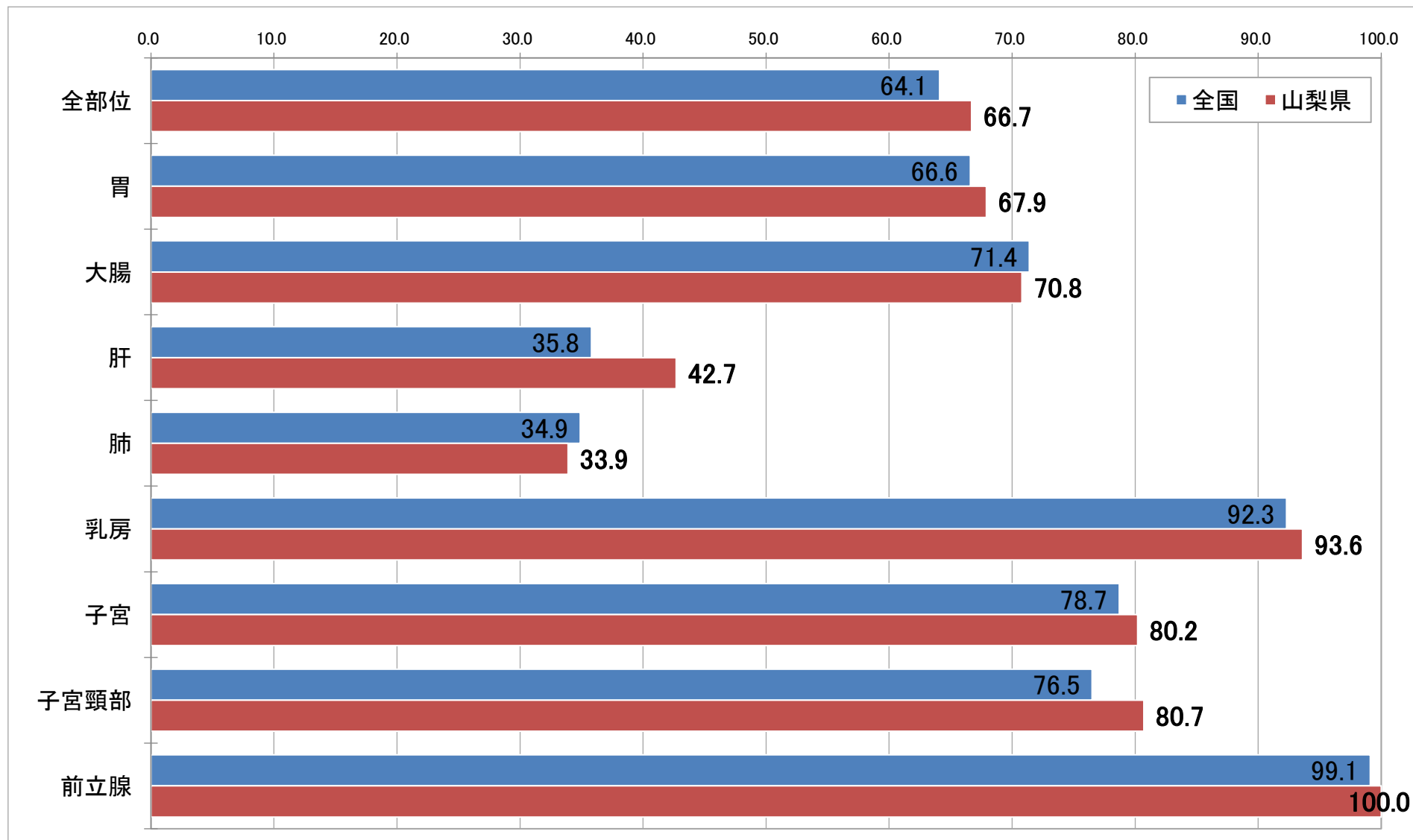


○罹患率が減少していないがん



4. 生存率

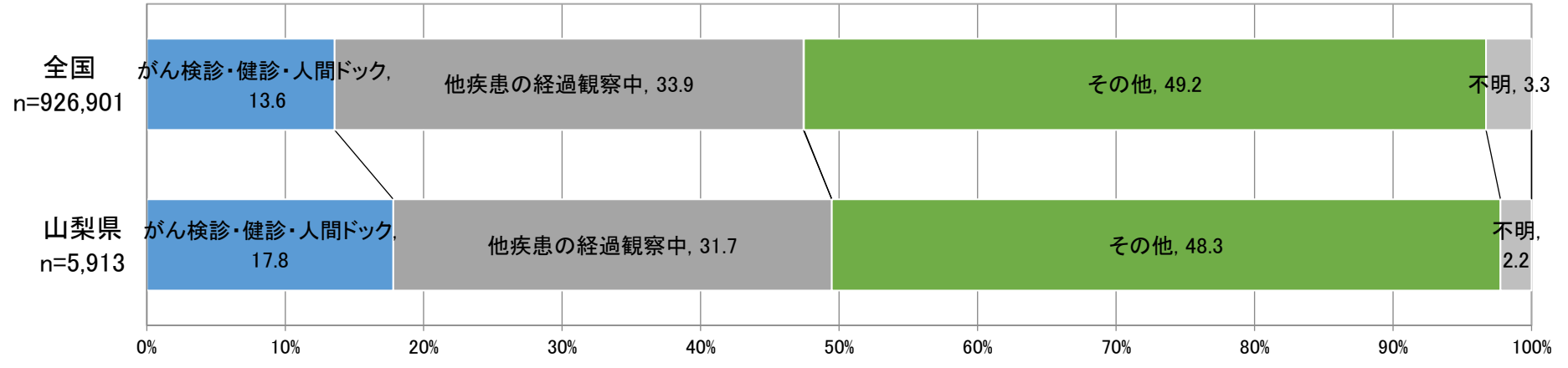
部位別5年相対生存率の全国との比較 (%)



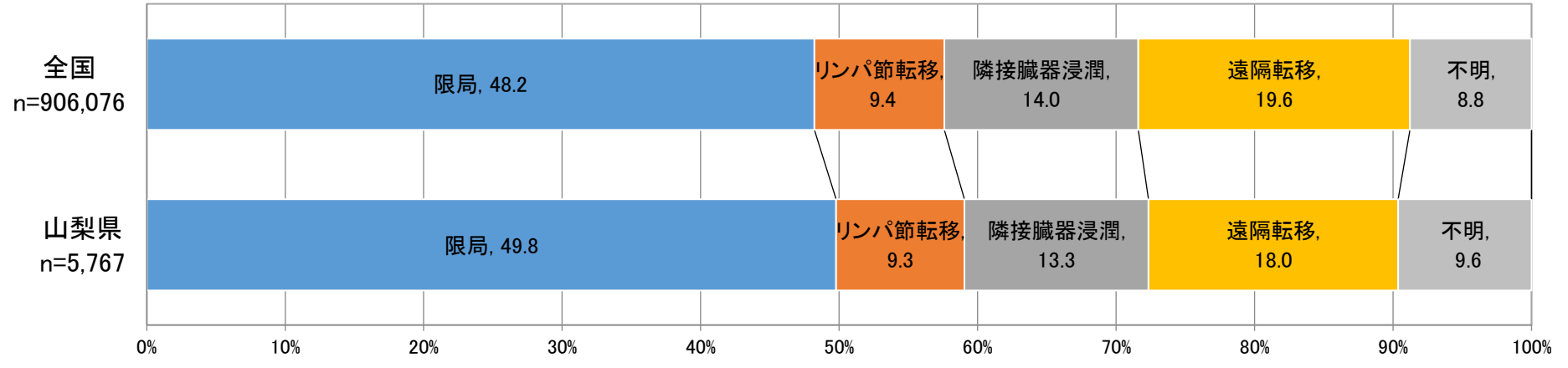
5. がんの発見経緯・進展度

がんの発見経緯と進展度の全国との比較 (2020年全部位) (%)

発見経緯



進展度



出典：全国がん登録 罹患数・率

6. がん検診受診率・精密検査受診率

がん検診受診率 40～69歳, *1胃50～69歳, *2子宮頸部20～69歳

過去1年				過去2年		
	胃*1	大腸	肺	胃*1	乳房	子宮頸部*2
全国 (%)	42.1	45.9	49.7	48.4	47.4	43.6
山梨県 (%)	50.2	55.4	62.9	57.0	60.1	50.2
都道府県順位	4位	2位	2位	4位	2位	3位

出典: 令和4年国民生活基礎調査

精密検査受診率 (R3年度) 40～74歳, *3胃50～74歳, *4子宮頸部20～74歳

	胃*3		大腸	肺	乳房	子宮頸部*4
	(エックス線)	(内視鏡)				
全国 (%)	80.7	93.1	71.3	83.2	90.1	77.7
山梨県 (%)	80.9	48.3	70.2	83.8	84.1	76.1
都道府県順位	-	-	-	-	-	-

※都道府県順位については、国立がん研究センターがん情報サービスに都道府県数値が公表され次第掲載予定。

出典: R4年度地域保健・健康増進事業報告から山梨県において算出